

平成29年 第3回臨時会

# 美 深 町 議 会 会 議 録

平成29年10月4日 開会

平成29年10月4日 閉会

美 深 町 議 会

平成29年第3回臨時会  
美深町議会会議録  
第1号 (平成29年10月4日)

◎議事日程 (第1号)

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 諸般の報告
- 第 4 議案第39号 (平成29年度美深町一般会計補正予算 (第4号))

◎出席議員 (11名)

- |                |               |
|----------------|---------------|
| 1 番 小 口 英 治 君  | 2 番 長 岐 和 彦 君 |
| 3 番 和 田 健 君    | 4 番 中 野 勇 治 君 |
| 5 番 荒 川 賢 一 君  | 6 番 藤 原 芳 幸 君 |
| 7 番 岩 崎 泰 好 君  | 8 番 諸 岡 勇 君   |
| 9 番 齊 藤 和 信 君  | 10 番 南 和 博 君  |
| 11 番 倉 兼 政 彦 君 |               |

◎欠席議員 (0名)

出席説明員

◎美深町

- |                               |                               |
|-------------------------------|-------------------------------|
| 町 長 山 口 信 夫 君                 | 副 町 長 今 泉 和 司 君               |
| 総 務 課 長 渡 辺 英 行 君             | 住 民 生 活 課 長 川 端 秀 司 君         |
| 保 健 福 祉 課 長 望 月 清 貴 君         | 農 務 課 長 草 野 孝 治 君             |
| 建 設 水 道 課 長 杉 本 力 君           | 会 計 管 理 者 政 岡 英 司 君           |
| 総 務 グ ル ー プ 主 幹 小 林 一 仙 君     | 企 画 グ ル ー プ 主 幹 中 江 勝 規 君     |
| 生 活 環 境 グ ル ー プ 主 幹 後 藤 裕 幸 君 | 税 務 グ ル ー プ 主 幹 山 崎 義 典 君     |
| 保 健 福 祉 グ ル ー プ 主 幹 小 野 勇 二 君 | 農 業 グ ル ー プ 主 幹 桜 木 健 一 君     |
| 建 設 林 務 グ ル ー プ 主 幹 中 林 秀 文 君 | 水 道 住 宅 グ ル ー プ 主 幹 南 坂 陽 子 君 |

◎教育委員会

教 育 長 石 田 政 充 君      教育グループ主幹 大 堀 裕 康 君  
幼児センター長 藤 原 裕 子 君

◎農業委員事務局

事 務 局 長 草 野 孝 治 君

◎監査委員事務局

事 務 局 長 羽 野 保 則 君

◎議会事務局

事 務 局 長 羽 野 保 則 君      事務局係長 神 野 勝 彦 君

開会 午前10時00分

◎開会宣言

○議長（倉兼政彦君） おはようございます。只今の出席議員は11人です。

定足数に達しておりますので、只今から平成29年美深町議会第3回臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。本日の議事日程はお手元に配布の通りです。

---

◎日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（倉兼政彦君） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は会議規則第120条の規定により、議長において7番岩崎君、8番諸岡君の両君を指名いたします。

---

◎日程第2 会期の決定

○議長（倉兼政彦君） 次、日程第2 会期の決定の件を議題といたします。

お諮りをいたします。本臨時会の会期は本日1日としたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（倉兼政彦君） 異議なしと認めます。したがって、本臨時会の会期は本日1日と決定いたしました。

---

◎日程第3 諸般の報告

○議長（倉兼政彦君） 次、日程第3 諸般の報告を事務局長から行わせませ

羽野局長。

○事務局長（羽野保則君） 諸般の報告をいたします。閉会中、議長に提出された書類について申し上げます。町長から専決第4号 美深町公営住宅条例の一部改正についての専決処分。この1件は、お手元に写しを配布しておりますので、ご覧いただきます。

以上で諸般の報告を終わります。

---

◎日程第4 議案第39号

○議長（倉兼政彦君） 次、日程第4 議案第39号 平成29年度 美深町一般会計補正予算（第4号）についてを議題といたします。説明を求めます。

山口町長。

○町長（山口信夫君） 議案第39号 平成29年度美深町一般会計補正予算（第4号）について提案説明を申し上げます。すでにご承知の通り、先月28日に衆議院が解散いたしました。これに伴いまして、今月22日に第48回衆議院議員総選挙、そして第24回最高裁判所裁判官国民審査の投票が執行されることになっており、これらに係る経費を予算措置するものであります。さらに、株式会社スバル、仁宇布テストコースの完成に伴う国内外のプレス発表の際の特産品のPR等に充てる経費を計上するものであります。なお、財源は選挙事務所委託金で賄うほか、一般財源で措置することとしております。これによりまして一般会計の補正額は歳入歳出それぞれ482万円を追加して、補正後の予算総額は歳入歳出それぞれ53億7,477万7,000円となるものであります。よろしくご審議いただき、原案決定いただけますようお願い申し上げます。

○議長（倉兼政彦君） 渡辺総務課長。

○総務課長（渡辺英行君） 議案の説明をさせていただきます。議案書1ページをお開きいただきたいと思います。議案第39号 平成29年度美深町一般会計補正予算（第4号）。平成29年度美深町一般会計補正予算（第4号）は次に定めるところによる。

（以下、事項別明細説明あるも省略）

○議長（倉兼政彦君） 説明が終わりましたので質疑を行います。

8番 諸岡君。

○8番（諸岡 勇君） まちづくり推進費の関係についてお聞きしたいと思います。この点につきましては賛成をするものでありますけれども、スバルのテストコースということでは20日には国内外のプレス発表となっているようでありまして、これをテストコースの認識等について、住民の中にもある程度は浸透していると思うのですが、これらに関する内容等についてのPR的な部分、これはどのようにされていくのか。または現在どういったもので宣伝をしていっているのか、というのがまず1点。この地区は、私が50年に議員になったとき既に視察場所でもありました。という事は、あそこに昭和30年代に開拓が入っている場所です。あそこには20件くらいのそういった歴史的なものがあって、大変あの地域の環境との開拓が進んだ時期でもあるのです。ただ、このスバルの会社で何を言いたいかということ、環境保全、いわゆる森等の関係でスバルの会社等の関係等についてもPRしようとしている部分が気になるのですが、どのような方向でこういった申請をされているのか、これは国際的なものかどうか、この内容についてお聞きをします。

○議長（倉兼政彦君） 中江企画グループ主幹。

○企画グループ主幹（中江勝規君） まず、テストコースの町民へのPRの部分ということなのですが、これについては、あくまでも施設について株式会社スバルの物とい

う部分で、スバルの方で当初からお話をしていたのは、町民の皆さんに対するお披露目と言うのですか、そういった部分については完成して来年度、30年度、雪が溶けて季節の良い時期に大々的にお披露目をしたいということで当初から進めておりました、今もその段取りで進めているところでございます。ただ、今回については、急遽、国内外のプレスに、ちょうど10月の下旬に東京モーターショーが開催されるということで、それに合わせて海外のプレスを呼ぶと。それがありましたので、急遽、プレス発表を行うということで計画をされまして、その前段に、町の関係者に見せる前に、他のプレスに見せるのもどうだろうということで、スバルの方で配慮をいただきまして、19日に町関係者、議会等の見学会を行うということで進めております。町民に対しては、来年度改めて行うというものでございます。それから、環境保全の部分については今年6月ですか、町と協定を結んで森林保全、環境保全に対する取り組みを共同して行っていきますということで協定を結びまして、それ以降、今現在、スバルの社有林の部分について、森林保全計画等の計画を策定しながら今後いろんな認証を検討していると。国際的な森林保全の認証の部分ですね、検討していくと言うことで協議をしながら進めているところです。以上です。

○議長（倉兼政彦君） 8番 諸岡君。

○8番（諸岡 勇君） 内容については分かりました。それで認証の件なのですが、これは名称的なものは決まっているのか。この認証はどのような認証を取ろうとしているのか、そのところを今ひとつ。

○議長（倉兼政彦君） 中江企画グループ主幹。

○企画グループ主幹（中江勝規君） それについては今、何種類か国際的な認証ございますけれども、今、様々な部分を検討しながら、まだ決定はしていない状況です。何種類かの部分を検討しながら進めているという状況です。以上です。

○議長（倉兼政彦君） ほかにありませんか。

1番 小口君。

○1番（小口英治君） 私も今の仁宇布のテストコースなのですが、印刷製本費300部で英語表記、というような説明があったと思うのですが、300だからそれで良いのかと思うのですが、スバルとの英語表記または中国語ですとか、そういうものは協議したのかどうなのか。私は今、どこの観光地、観光地とはちょっと違うかもしれないのですが、中国語、韓国語はどこでも表示されていますけれども、今回は英語表記だけ、日本語と併用するのでしょうか、そこら辺の相談ですとか、美深でこれを出すわけですから、金額は大したアレではないと思いますけれども、そこら辺の協議の内容、英語表記だけにしたという理由をちょっと聞かせてください。

○議長（倉兼政彦君） 中江企画グループ主幹。

○企画グループ主幹（中江勝規君） まず、パンフレットを配布するにあたっては、スバルの担当の方と協議をして、まず、うちの方で特産品の配布を含めて、出して良いかということで協議をしまして、スバルの方としては、その分、町で行う部分については、よろしいですよということで、許可を頂いて配布するものでございます。英語表記の部分については、今回、アメリカ中心のプレスだということで聞いておりまして、もともと英語表記のパンフレットを1部作成してございましたので、そういったものを活用しながら増刷をするということで、特段、中国語、韓国語については今回検討しておりません。共通語というか、全世界に通用する英語が、まず良いだろうということで、今回その分の増刷をするものでございます。以上です。

○議長（倉兼政彦君） 1番 小口君。

○1番（小口英治君） 今の説明ではスバルとの協議の間で、英語表記で良いだろうという認識で良いのですか。美深で10万円でできるのか、補助でこの金額なのかわからないですけれども、世界に売り込むせっかくの機会ですから、アメリカ中心、他の外国の方も来るのかどうなのか私はわかりませんけれども、ある程度、やはり表記の問題は、全世界に向けたスバルなので、そこら辺の配慮もあっても私は良いのではないかと認識なのですが、再度お願いします。

○議長（倉兼政彦君） 中江企画グループ主幹。

○企画グループ主幹（中江勝規君） 今回配布するパンフレットについては、あくまでも美深町のPRのパンフレットということで、スバルさんの方としては、特段、中身については関与していません。あくまでも、うちの方の判断で印刷をして配布するというものでございます。以上です。

○議長（倉兼政彦君） 1番 小口君。

○1番（小口英治君） 町だけに配布するものではなく、来た方、プレスの方には当然いくのですよね。だから、そのところはどうかという質問なのですけれども。

○議長（倉兼政彦君） 中江企画グループ主幹。

○企画グループ主幹（中江勝規君） おっしゃる通り、あくまでもプレスを含めて国内外のプレス、そしてスタッフの方300名ほど集まるということで、それに対するPRということで、美深町のPRを図るために配布をするものでございます。

○議長（倉兼政彦君） ほかに9番 齊藤君。

○9番（齊藤和信君） 1点だけお聞きしたいのですけれども、道支出金のいわゆる衆議院選挙委託金の選挙委託金の算出基準が、どのような感覚の算出基準で、この金額を道の

ほうの委託金としてなっているのか教えていただきたいと思います。

○議長（倉兼政彦君） 小林総務グループ主幹。

○総務グループ主幹（小林一仙君） 委託金の算出基準でございますけれども、衆議院、参議院、それぞれ選挙の際には必要な経費、計算方法がございまして、投票所の経費、それから期日前投票のそういったものに係る経費、開票所の経費、それから選挙公報にかかる経費、こういったものを積み上げて積算しているものであります。今回については、前回より減っている状況ではあるのですけれども、投票所が前回と比べますと7カ所減っているということもございまして、若干、委託金の額が前回に比べると少なくなっているという状況でございます。

○議長（倉兼政彦君） 9番 齊藤君。

○9番（齊藤和信君） それであれば、各町村がこの委託金に合わせて選挙、開票所ですか掲示板の数ですとかを決められるのか、もしくは、やはり人口だとか面積等によって開票所、いわゆる掲示板の数というのは、道の方からこれだけにしなさいというものが来るのか、その点を最後にお聞かせください。

○議長（倉兼政彦君） 小林総務グループ主幹。

○総務グループ主幹（小林一仙君） 投票所とそれから掲示板の数等については、町村の方で決めることができます。掲示板につきましても、本来の基準でいきますと美深の場合は42カ所なのですけれども、実際は43カ所ということで、そこら辺は減らしてございまして、投票所についても前回から減らしてございまして、町の判断として減らしているということでもあります。逆に期日前投票の場所を増やすとか、そういったことができるような状況にはなっております。

○議長（倉兼政彦君） 9番 齊藤君。

○9番（齊藤和信君） 国の方でというか、衆議院が勝手に解散しておいて持ち出しがこれだけ多いというような状況の中で、その持ち出しを町の方で合わせることができるのか、できないのか、最後にそれだけ。

○議長（倉兼政彦君） 小林総務グループ主幹。

○総務グループ主幹（小林一仙君） 実際、委託金の額が経費を若干下回っている状況ではあるのですけれども、前回にはなくて今回経費として計上が認められる部分、期日前投票の部分がありまして、そこにかかる経費の人件費分が不確定だったこともありまして、今回、この委託金の計上の部分には入っていない状況です。実際に交付金を受ける時には、これより増えて入ってくるだろうという見込みはしています。出て行く方の経費も入ってくるお金が減ったので、相当、前回に比べて投票所ですとか開票場、人員をさらに減らし



て整理しているのですけれども、なかなか限界の状況で組んでいますので、最終的には、ほぼ同額程度に収まるかを見込みはしているところです。

○議長（倉兼政彦君） ほかにございませんか。別段なければ質疑を終了いたします。討論はございますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（倉兼政彦君） 討論なしと認めます。これから議案第39号について採決を行います。議案第39号について、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手を願います。

（全員挙手）

○議長（倉兼政彦君） 全員賛成です。したがって議案第39号 平成29年度美深町一般会計補正予算（第4号）については、原案のとおり可決されました。

以上で、本臨時会の日程を全部を終了いたします。会議を閉じます。これで平成29年第3回美深町議会臨時会を閉会といたします。どうもご苦勞様でした。

閉会 午後10時26分

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長 倉 兼 政 彦

署名議員 岩 崎 泰 好

署名議員 諸 岡 勇